

摂食嚥下機能の基礎知識と対応方法

開催
日時

令和7年8月27日(水)

10:00~16:00

(受講料) 10,000円

(開催会場)

振興会セミナールーム
横浜市中区山下町23
日土地山下町ビル9階

口から食べる、は生きていくうえでとても重要です。再び口から食べられるように、というリハビリテーションの普及がメインテーマの講座です。
摂食嚥下リハビリテーションは、退院し自宅や施設で暮らしている方にこそ必要な医療です。
「口から食べる」を当たり前に、すべての専門職が知識をもって欲しい、そう願っています。

《カリキュラム》

1. 摂食嚥下に関する基礎知識

- 摂食・嚥下のメカニズムと障害の理解

2. 摂食嚥下障害への対応の流れ

- 1) 問題の発見
- 2) スクリーニング検査
- 3) 嚥下機能精密検査
- 4) 具体的対応 ① 医学的管理 ② 訓練 ③ 口腔ケア ④ 代償的介入方法

3. 実習

- 食べること、飲み込むことの体験と評価
- 口腔リハビリテーションの基本
- 人形と小型カメラを使用した、嚥下内視鏡検査、口腔咽頭吸引等の実演

神奈川県立神奈川歯科大学附属横浜クリニック
診療科准教授、歯科訪問診療科 科長
菅 武雄

講師

【略歴】

歯科医師・博士（歯学）、日本老年歯科医学会（指導医・専門医、摂食機能療法専門歯科医師）、日本補綴歯科学会（指導医・専門医）、日本摂食嚥下リハビリテーション学会（評議員）、日本口腔リハビリテーション学会（評議員）、介護支援専門員、横浜市介護認定審査会委員

【著書】

全国歯科衛生士教育協議会監修「最新歯科衛生士教本：高齢者歯科（第2版）、老年歯科医学用語辞典（共著）、在宅歯科医療まるごとガイド、他多数



受講推奨者

介護福祉関係者
及び興味のある方

初級～中級

